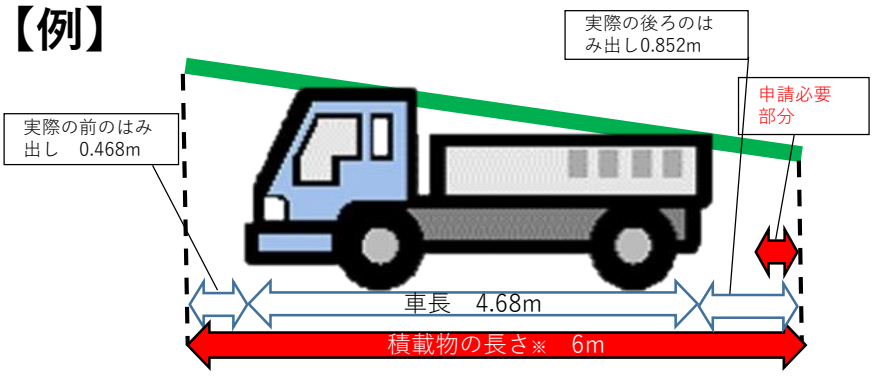
制限外積載許可申請書の記載例

【例】



※積載物の長さとは、貨物の長さではなく、積載した状態で積載物の両端から路面に垂線を下ろした地点間の長さのことをいいます。

左図例の場合

■制限をこえる大きさ又は重量
積載物の長さ－(車長×1.2)
＝ 6 －(4.68×1.2)
＝0.384

■制限をこえる積載の方法
●実際の前のはみ出し－(車長×0.1)
＝0.468－(4.68×0.1)
＝0
●実際の後ろのはみ出し－(車長×0.1)
＝0.852－(4.68×0.1)
＝0.384

別記様式第四（第八条関係）

制限外積載
設備外積載
荷台乗車

許可申請書

○○ 年 9 月 15 日

警察署長殿

会社としての運搬の場合は、会社名を記載

申請者
住所　佐賀市規制１丁目１－１
氏名　規制運輸(株)
代表取締役　規制太郎
0952-XX-XXXX

運転者の住所・氏名

佐賀市交通町２
規制　次郎
090-XXXX-XXXX

※運転者が複数いる場合は、運転者全員の運転免許証の写しまたは運転者一覧表を添付

車検証のとおりに記載

者の免許の種類	大型１種	免許証番号	第 91XXXXXXXXX0 号
の種類	普通貨物	番号標に表示されている番号	佐賀100ま XXXX

※高さ指定道路の場合は4.1m

車両の諸元	長さ	幅		
	4.68 m	1.62 m	1.96 m	2,000 kg
名	竹			

積載時の高さ－3.8m※

積載物の長さ－(車長×1.2)

積載物の幅－(車幅×1.2)

制限をこえる大きさ又は重量	長さ	幅	高さ	重量
	0.384 m	余白 m	余白 m	余白 kg

制限をこえる積載の方法	前	後	右	左
	余白 m	0.384 m	余白 m	余白 m

積載物の実際の前のはみ出し－(車長×0.1)

積載物の実際の後ろのはみ出し－(車長×0.1)

設備外積載の場所	荷台に乗せる人員
余白	余白

○○年 9月 21 日から ○○ 年12 月 20 日まで

運転経路	出発地	経由地	目的地
	佐賀市規制１丁目１－１ 規制運輸(株)	小城市、多久市	唐津市山田●丁目●番●号 ●●株式会社●●営業所
	通行する道路	国道207号･203号･202号、県道千々賀神田線	

運転に必要な期間を記入
「同一車両、同一積載物、同一経路」の場合は、最大１年まで可能

第　　号

制限外許可証

上記のとおり許可する。　ただし、次の条件に従うこと。

条件	

年　月　日

警察署長　印

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。